

浅水管理で分けつを促進し、茎数確保！

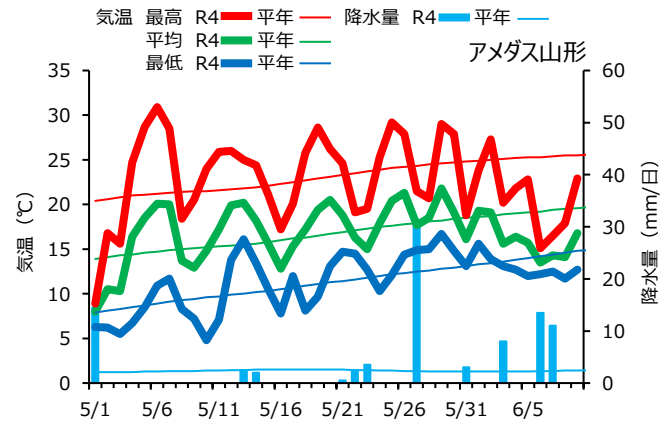
低温等の影響で、茎数少なく、生育が遅れている！

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

【気象・生育概況】

6月に入ってから、気温が平年より低く推移していて、日照時間も平年より少ない日が多い状況です。

6月10日現在の生育調査結果を平均した値は、平坦部「はえぬき」で、草丈、茎数、葉数、葉色のいずれも平年より低い値となっていて、かつ、ほ場間の生育量のバラツキが大きくなっています。



平坦部「はえぬき」の生育（6月10日）

項目	調査値	平年値	平年比・差	
草丈	26.0 cm	28.3 cm	92	短い
茎数	202 本/m ²	265 本/m ²	76	少ない
葉数	6.0 枚	6.4 枚	-0.4	少ない
葉色 (SPAD)	30.0	36.2	-6.2	薄い

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値

◎当面の技術対策

6月9日発表の東北地方の1か月予報（6月11日～7月10日）では、気温は平年並みか高く、降水量、日照時間はほぼ平年並みとなっていますが、6月12日からの週は、平年より気温が低い日がある見込みです。

低温の影響で、生育が進んでいないほ場が見られます。一方、移植が早かった地域では、土壌の異常還元（ワキ）等の影響で、生育が停滞しているほ場も見られます。

今の時期は、穂数を確保するための重要な時期です。果樹のある方は忙しい時期ではありますが、今すぐ、ほ場の稲の生育状況を確認し、きめ細かな栽培管理を行いましょ

(1) 水管理 ～浅水管理で茎数確保！ 土壌の異常還元（ワキ）は直ちに対処！～

茎数が不足しているほ場では、日中止水、夜間かんがいを徹底し、水深2～3cmの浅水管理で分けつを促進します。

田んぼに足を踏み入れて、気泡が多く発生する場合は、土壌の異常還元（ワキ）が疑われます。実際に田んぼに入って、ほ場の状態を確認した上で、田干しや水交換を行って土壌中に酸素供給を行い、根圏環境の改善に努めます。

(2) 作溝・中干し ～有効茎が確保されたほ場から始めましょう～

有効茎数（“「はえぬき」の場合”内陸 480本/m²、庄内 540本/m²）を確保したら、速やかに作溝・中干しを行います。

中干しは、無効分けつの抑制、根の健全化、受光態勢を良くする重要な技術です。さらに、作溝を行うことで中干しの効果が高まり、水管理がしやすくなります。なお、

作溝は、作土が「ようかん状」の硬さで行い、作土がしまってから再度実施すると更に効果が高まります。

(3) 病害虫防除・除草対策 ～斑点米カメムシ類やや多い、早急に畦畔の草刈りを！～
県病害虫防除所の発生予察情報によると、斑点米カメムシ類の発生がやや多い予想です。生息密度を下げるため早急に畦畔等の除草を行いましょう。

葉いもちの発生量は平年並みと予想されていますが、取り置き苗で、いもち病の発病が平年より早く確認されています。水田に放置された取り置き苗は、直ちに処分しましょう。葉いもち防除の箱施用剤を使用していない場合は、6月20日までに遅れず本田施用剤（粒剤等）を散布します。

除草剤散布後に田面が露出したほ場や、除草剤散布が遅れたほ場では、防除効果が劣る場合があります。ほ場を見回り、残草の種類や葉齢等を確認して遅れずに処置しましょう。

(4) 直播栽培 ～目標茎数の確保、葉いもち防除と残草対策を実施～

湛水直播「はえぬき」の5葉期の適正茎数は、250～300本/㎡が目安となります。茎数が不足している場合は、水深2～3cmの浅水管理を行って、分けつを促進します。

葉いもちの予防薬剤を使用していない圃場では、6月20日までにいもち病に効果のある殺菌剤を散布しましょう（粒剤等）。

つや姫の生育と技術対策

「つや姫」の生育は、草丈、茎数、葉数、葉色のいずれも平年より低い値となっています。茎数が不足しているほ場では、水深2～3cmの浅水管理を継続します。また、日中止水・夜間かんがいを徹底して分けつを促進し、有効茎を確保しましょう。有効茎数（内陸 410本/㎡、庄内 440本/㎡）を確保したら、速やかに作溝・中干しを行います。適期に適量の穂肥ができる生育量にコントロールすることが重要です。

生育や地力に応じたきめ細かな栽培管理で、おいしい「つや姫」を育てましょう。

「つや姫」の生育（6月10日）

項目	調査値	平年値	平年比・差
草丈	27.8 cm	30.2 cm	92 短い
茎数	189 本/㎡	244 本/㎡	77 少ない
葉数	5.8 枚	6.5 枚	-0.7 少ない
葉色 (SPAD)	31.5	36.4	-4.9 淡い

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値

※6月20日 指標値（栽培マニュアル）

<内陸> 草丈38cm、茎数420本/㎡、葉数8.2枚、葉色 (SPAD) 39

<庄内> 草丈35cm、茎数460本/㎡、葉数8.3枚、葉色 (SPAD) 39

農作業事故と熱中症に十分注意してください！

STOP!農作業事故 農作業事故防止運動春季強化期間(4/10～6/10)

農作業事故（重大事故）の発生件数が、例年よりも多くなっています。

農作業事故防止のための基本的な対策を再度確認し、徹底しましょう！

こまめに休憩をにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！